

# 平成 20 年度静岡大学技術報告会 参加報告

三重大学工学部工学研究科技術部

梅田直明

umeda@elec.mie-u.ac.jp

## 1. 開催日時・場所

開催日時：2008 年 12 月 22 日（月）

場所：静岡大学 静岡キャンパス 教育学部 G 棟 104（静岡県静岡市）

## 2. 参加形態

発表参加（発表題目：三重大学技術発表会の Web サイト構築について）

## 3. 報告会発表題目

技術報告

- ・ダイシングソーによる基板加工
- ・形彫り放電加工によるヘリカルギア金型の製作
- ・地学実験のための教材「天気図の作成」の開発
- ・物理実験（分光スペクトル）演示装置の製作
- ・計測・制御システムプログラミングツール「LabVIEW」のデジタル回路実習での応用
- ・南アルプス高山植物の簡易検索のための植物リストの作成 千枚岳～荒川岳～赤石岳
- ・イノベーション共同研究センター機器紹介;ハイブリット顕微鏡
- ・予ひずみを受けたオーステナイト系ステンレス鋼の疲労挙動
- ・岐阜大学シニアカレッジ 2008 の紹介とエコツーリズムについて
- ・三重大学技術発表会の Web サイト構築について
- ・名古屋工業大学技術部組織改組について

研修報告

- ・専門学生実験における実施方法の改善
- ・3次元造形物の製作実習
- ・ドラフトチャンバーのフード内気流
- ・スタイルシートを用いた Web ページの運用と活用
- ・ホームページ作成・更新技術研修

## 4. 参加報告

今回の報告会への参加がきっかけで初めて静岡大学静岡キャンパスを訪問したが、三重大学と比べて駅から遠く、またキャンパス内に高低差があるため移動が大変という印象を受けた。

報告会は技術報告（20分）と研修報告（15分）に分かれていて技術報告では教育・研究などの多岐にわたる発表があり、研修報告では研修や講習会の成果の発表が行われた。普段は工学系の発表を聴講することが多いため、生物系の発表が新鮮であった。規模が大きな研究会だと分科会に分かれてしまうが、本報告会のようにまったく違う分野の交流があることで分野を越えた新たな業務を見出せる可能性を感じた。

最後に実行委員長の宮澤氏ならびに静岡大学技術報告委員会の皆様には大変お世話になりました。ここに感謝の意を表します。